

子育て応援アプリ「こがすく」が始まりました！

市では、子どもの成長が記録できる母子健康手帳アプリを作成しました。妊娠・出産に関する各種支援情報や市の子育てサービス情報が簡単に調べられるほか、予防接種のスケジュールを自動で作成するなど、さまざまな機能があります。ぜひ、ご活用ください。

【問】 ☎子育て包括支援課Tel.48-6881

アプリの使い方

アプリをダウンロード後、自宅の郵便番号・出産予定日・子どもの生年月日・ニックネームを入力。ログインID、パスワードを設定して完了。
※登録・利用料は無料(通信料は自己負担)です。

便利な機能

- ①妊娠中の経過(妊婦健診)や検査記録が管理できるほか、子どもの成長記録がグラフ化され便利です
- ②接種できるワクチンと最適な接種期間を自動で作成し、接種日が近づくと通知でお知らせします
- ③離乳食や健診、保育施設などの情報がまとまっており、簡単に調べられます
- ④妊娠週数や月齢に応じた子育て支援情報を通知でお知らせします
- ⑤サブ会員を登録すると、子どもの成長記録を家族で共有できます



市指定文化財が新たに4件加わりました

美術品や工芸品はもちろん、祭り囃子やお神楽などの民俗芸能や当時の様子が見られる文書などは、昔の古河を知るために大切なものです。自分の子や孫、その次の代まで、ご先祖様たちが築いた古河を守っていくことを忘れないために、貴重な文化財を専門家で作成された市の文化財保護審議会で指定しています。

【問】 ☎文化教育推進室Tel.22-5111

文化財の指定って、何のためにやるの？

文化財の指定は「ずっと“古河”を残していく」ため「ずっと“古河”を好きでいる」ために行っています。もっと時間がたつと、皆さんの身の回りにある物や行事なども文化財に指定されるかもしれませんね。

文化財の詳細はこちら▶



水害対策を考えましょう

今年も全国各地で線状降水帯などの記録的な大雨による水害が発生しています。利根川や渡良瀬川の水害は「想定外」ではありません。その時、あなたは自分や大切な人の命を守れますか？

【問】 ☎消防防災課Tel.76-1511

危険！ 利根川が氾濫した場合の浸水シミュレーション



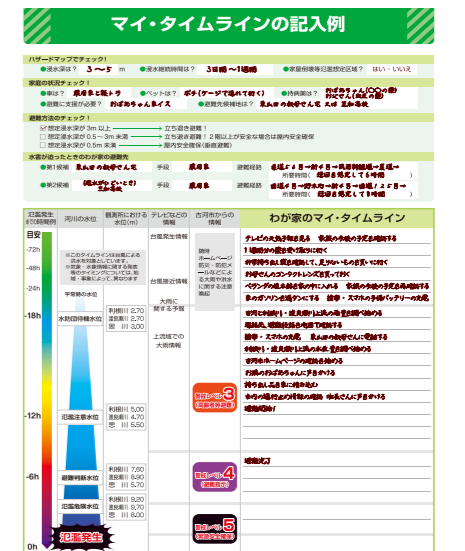
市内が広範囲にわたり浸水するため、浸水の深い場所に住んでいる人は早めの避難が必要です

平常時にマイ・タイムラインを作成しよう

適切なタイミングで安全に避難をすることは、実はそれほど簡単ではありません。水害からの避難は「なんとかなる」と思っていないか？ 水害の危機が迫ってから慌てて考えたのでは間に合いません！

平常時に「水害時にどう行動すべきか」を考え、マイ・タイムラインを作成しましょう。

マイ・タイムラインとは
水害が迫った際に、自分がどのように行動するかを時系列でまとめた行動計画表



▲古河市洪水ハザードマップ・ガイドブック内にある作成シート

やってみよう！ 水害から命を守るシミュレーション

大切な人の命を守るため、マイ・タイムラインを作成しましょう。作成には自宅の想定浸水深などを調べる必要がありますが、市では、少しでも取り組みやすくなるよう、スマホでマイ・タイムラインが作成できるツールを公開しています。

8つの質問に答えるだけ！

▲詳細はこちら